

# 自治体 あいちの仲間

発行所 自治労連愛知県本部 名古屋市北区柳原三丁目7番8号  
U R L http://www.jaichi.jp TEL 052 916-2251  
Eメール info@jaichi.jp FAX 052 916-2308

2006 9 25  
No. 929

発行責任者 梅野敏基 定価 10円  
組合員の購読料は組合費のなかに含まれています

10.13現業統一行動  
第1次全国統一行動

職場要求を結集し  
全組合員参加のとりくみを

## 06確定のたたかい 総学習で意思統一

### 100人をこえる参加者で 活気あふれる豊橋市職労



村田書記次長(写真左)の話が  
わかりやすいと好評でした



### 06人事院勧告に 怒り

前半は、06人事院勧告の問題点を説明され、「従来通りの官民比較方式であれば、1・12%の賃上げ・一時金も0・05月引き上げ」が比較企業規模を100人以上から50人以上に引き下げたため、不当にもゼロ勧告となったことが話されました。

豊橋市職労は、9月7日本部・支部執行委員対象の賃金学習会を開催。県本部村田和広書記次長を講師に迎え、会場をうめつくす100人の参加がありました。参加者の中には、「興味があるし、自分の問題だから」と一般組合員も数多く参加する学習会となり大成功しました。



金山駅前街頭宣伝

## 自らの専門性を生かし 仕事と市民の暮らしを守る共同のとりくみ

### 名古屋市職労 環境局支部

名古屋市職員労働組合環境局支部は、ごみ収集や処理、処分にあらずざる職員として、市民のみなさんに「ごみ問題」の意見をお聞きしようと市民向けチラシを12万枚作成。金山駅前など主要街頭街頭宣伝をはじめ、各職場ごとに9月から一斉に戸別配布と街頭宣伝にとりくんでいます。多い職場では7000枚を配布しています。

らかにしました。  
成果主義賃金導入で職場は？

後半は、人事評価制度と成果主義の問題点を説明。「今、なぜ、成果主義なのか」「日本の人事考課の特徴」など、わかりやすく問題点を明らかにし、「豊橋で人事考課が行われているが、給与に反映するのは反対。人事考課はあくまで能力開発・人材育成」に限定すべきで評価結果はオープンにすべき」とし、人事考課に対する考え方の基本は、①住民のためになる制

家庭ごみは3割減でも総量は横ばい？  
名古屋の家庭ごみは8年前と比べ2004年に3割減となりました。

度、②職場の団結を深め職場と暮らしを改善できる制度にと話されました。参加した若手組合員は、「公務職場に成果主義が導入されるかも・ショックです!」「職員間で採点されたらチームワークも乱れ、信頼やきずなもなく

ごみを減らすためには、①企業責任II拡大生産者責任をより明確化する。②容器包装の規格統一やリサイクルしやすい素材の統一を法律で義務付けさせる。③温暖化防止のためにも、焼却ごみをへらすことが大切。燃やすごみと埋立量をへらす取り組みをすすめる。④ごみの収集、処理、処分は「儲け優先」の民間ではなく、市の直営を基本に行つこと。等の提案をしています。



ごみ問題で12万枚の市民ピラを作成

環境局支部は市民の声を生かして、自らの専門性を生かし、仕事と市民の暮らしを守る共同のとりくみを開始しています。

また、最近の高齢者への増税をめぐる状況や、市民負担増が広がる今の市政のあり方について意見を記入できるハガキ付に。最大の環境破壊は戦争であると訴え、憲法9条を守りましょうとも呼びかけています。配布して一週間で市内各地から50通近いハガキが返送されています。「税金の使い道が間違っている。特に本丸御殿の復元等」「粗大ゴミの申込み電話がつながらない。一考を」「ゴミへの企業責任は追及すべき」など多くの記述がびっしり書かれています。

ります」「民間で導入された富士通だつて失敗したつて報告あるのに導入するなんて反対」などの感想を寄せてくれました。06確定スタートの意思統一を図ることのできる学習会となりました。

# 単組・地区協 のとりくみ

## 住民懇運動や 市民宣伝を この秋とりくむ

### 名古屋ブロック

名古屋ブロックは9月15日(土)に犬山市・迎帆楼で第1回拡大地区代表者会議を81人の参加で開催。一日目の全体会で、井内尚樹・名城大学教授の「地域経済と住民の暮らし」・愛知県政の実態」の講演を受けて情勢を学びました。続く特別報告では、熱田地区協から住民懇談会のとりくみ、港地区協から地域に憲法署名で対話、守山地区協から

4年に及ぶ守山市民病院存続の地域運動などが報告されました。夕食後から二日目にかけ行われた分散会討論では、職場や住民との対話から格差社会が健康格差を生み出している実態や組合が住民懇談を通して運動に

ていく必要性などが次々に語られました。名古屋ブロックは10月に市民犠牲と負担の増大に反対し、公共サービスを守る運動として、独自チラシを作成し職場オルグや地域宣伝に活用する予定です。

## 自治労連共済 「個人還元」実施!!

自治労連共済は2005年度決算(05年6月～06年5月)において共済剰余金を生み出すことができた。先の自治

労連第28回定期大会で個人還元の実施が決定されました。

個人還元の対象となる共済種目は、生命共済特約型医療共済基本型ならびに特約型、交通災害共済となります。なお、今年度の還元から05年度制度改定で決定された新たな基準(別記)による個人還元となり、10月下旬から11月上旬にかけてみなさまにお渡しできるよう準備を進めています。

### 2005年度制度改定にともないあらたに設置された基準

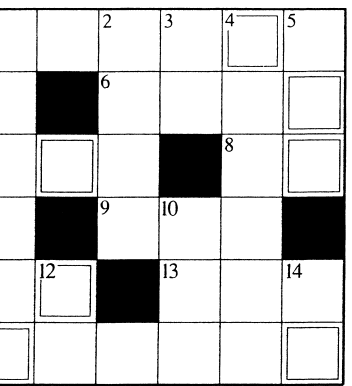
- ①火災共済 剰余金処分による個人還元はおこなわず、剰余金のすべてを特別積立金として、異常危険準備金とともに地震等の大型災害に備えます。
- ②個人共済 還元金支給にあたって、加入できる最高の口数に対応する年掛金(生命・医療共済の「基本型」と「特約型」、交通災害共済の合計年掛金)を超える共済金(144,000円以上)の給付を受けた被共済者については、支給対象からはずします。

## 当選者 職場の声

クイズの  
925号の答えは「ウマイサシミ」又は「サシミウマイ」でした。21人の応募があり、全員が正解でした。以下の方に図書カードを送ります。

- 八神 真紀(名水労)
- 杉浦 正子(西尾市職)
- 箕浦 磯(学事労)
- 下條由香(豊川市職)
- 藤田 佳代(瀬戸市職)
- 南波喜恵子(名古屋市職)
- 伊藤 秀高(名古屋市職)
- 小島 克己(名古屋市職)
- 中橋香那子(春日井市職)
- 伊藤よし子(学事労)

私が働いている名古屋港では、来年2007年が開港100年にあたり、ちよつとしたお祭りモードになってますよー。マスコットキャラクタなんかもできました(守屋英孝・港職労)



## クロスワード パズル

- 【ヨコのキー】①オホーツク海を漂流する一 ⑥ジョン・レノンが「想像してごらん」と歌った曲 ⑦—惨 ⑧〇〇自費 ⑨航 ⑩〇 ⑪〇 ⑫見出し ⑬書き、目録 ⑭気がち が合って仲良くなる

おたのしみ  
プレゼント  
つきクイズ

左のクロスワードをとき、解答および名前・単組名・職場をはがきに書いて下さい。

カギを解き、二重ワクに入る文字を並べ替えてできる言葉は何? 【タテのキー】①グリー ②片目を閉じた目配せ ③〇〇は あるけど金がない ④「二期一会」「弱肉強食」の類 ⑤パナマ、スエズ ⑥鳥類の体表を覆う ⑦〇〇ながら天晴れ ⑧千天の〇〇

て左記まで送ってください。抽選で10人の方に図書カードを贈呈します。〒462-0845 名古屋北区柳原三丁目7-8 自治労連愛知県本部教宣部行。締め切りは10月31日必着。はがきにならず近況・職場での話題、今号の「あいちの仲間」の感想等を書いて下さい。

## 話 ツボの話 ストレスをやわらげる おへそへのお灸

鍼灸師 伊藤直子



おへそに塩をのせて  
おやゆび大のもぐさ  
をのせ火をつける

10月8日は24節気の寒露。23日は霜降。いよいよ本格的な秋となり、こよみの上では冬はもうすぐです。秋は便秘になりやすい季節といわれます。水分補給を怠らず、ナシなど水分を多く含む食品をたくさんとるように心がけましょう。この時期、体を養生する

ためにおへそに塩灸(えんきゅう。みそやニンニクにかえてもよい)を試してみませんか。特別な症状はなくても体は結構ストレスを感じているものです。そんなストレスをやわらげてくれるのが、おへそへのお灸です。ニンニクの場合、3ミリから5ミリくらいの厚さにスライスします。このときに使用するもぐさは、皮膚に直接使用するときに使うような上質のもぐさでなくても結構です。夜寝る前などに体も気持ちもリラックスしたときにお灸をすると、より効果があるようです。

## 単組定期大会 役員紹介

- 清須市職(9月6日)  
執行委員長 森 茂子  
副委員長 今尾 紀江  
書記 長 山田美智子  
書記 長 磯崎佳代子  
書記 次長 原田志津子  
西幡豆(9月9日)

- 犬山市職(9月13日)  
執行委員長 手嶋 慎一  
副委員長 森 光輝  
書記 長 石川 忍  
書記 次長 中村 博典  
鈴木 裕貴
- 半田市職(9月15日)  
執行委員長 杉本 由司  
副委員長 村田 尚巳  
書記 長 熊谷 弘  
書記 次長 大崎 一哉

- 執行委員長 手嶋 慎一  
副委員長 森 光輝  
書記 長 石川 忍  
書記 次長 中村 博典  
鈴木 裕貴
- 瀬戸市職(9月14日)  
書記 次長 石黒 貴之  
執行委員長 下山 泰彦  
副委員長 加藤 徹  
書記 長 近藤 隆儀  
書記 次長 澤井 香